

2011-B					
拠出金・基金の名称:		国際移住機関拠出金			
種 別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク			
拠出先の国際機関名: 国際移住機関(IOM)					
【所管官庁担当局課・室名】: 外務省 国際協力局 緊急・人道支援課					
【当該任意拠出金の目的・用途等】 海外における国内避難民等に対する緊急人道支援。					
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成23年度	2,376,300	26,700	-	1米ドル = 89円	100%
平成22年度	3,562,600	37,900	-	1米ドル = 94円	100%
平成21年度	2,180,300	21,700	-	1米ドル = 103円	100%
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】 IOMは世界的な人の移動(移住)の問題を専門的に扱う唯一の国際機関であり、世界各地で紛争や自然災害によって発生する難民・国内避難民等に対する直接支援を行っている。 2011年には、アフガニスタン及び周辺国における人道支援のほか、ケニア、スーダン、タンザニア等アフリカ各国において支援を行った。2010年のパキスタン洪水被害に関連した支援等においては、我が国自衛隊と緊密に連携する等、IOMと我が国の協力関係は重要性を増している。日本の支援に特化した各種活動に関する資料を定期的に発行する等、広報面・情報提供面でも評価すべき点が多い。 IOMは、事業の合理化のために、独自の予算メカニズムを取り入れ、人件費・事務局経費について細分化管理するほか、地域事務所数を削減することで、管理予算を最小限に抑えるよう努力している。さらに、予算改革に取り組んでいる。また、コスト削減のため、人件費等の経費負担が少ないフィリピン・マニラやパナマにサポートセンターを設置して本部機能の一部を移転する等の合理化を進めている。					